

14

DETAIL HOME

三條市 H邸 | 木造軸組工法 | 工期120日 | フリープラン

四世代で住んでいたHさんが、家を建てることになった。初めは多世帯住宅への建て替えを考えたというが、住み慣れた家に愛着のあったご両親たちはそのまま母屋に住み続けることに。そこでH夫妻が、いずれは母屋になることを含み入れつつ、2人のお子さんと暮らす家を敷地内に建てることになった。夫妻はまず、住宅展示場や地元ビルダーの完成見学会を訪れた。三條に支店を置くディテールホームの見学会へ足を向けたのは、名前を知っていたからだという。というのも夫妻の周りには、同級生や会社の知り合いなど、同社で家を建てた人が何人かいたのだ。「いったいどんな家を建てているんだろう」。軽い気持ちで完成見学会に行った二人は「お洒落でいいね」と同じ感想を持った。依頼へと気持ちが固まったのはその後、当時の三條モデルハウスを見た時だった。それはHさんの友だちの家で、引越す前に公開されていた。「説明を受けてから細かいところまで見せてもらって、デザインがいいのはもちろん、とっても暮らしやすいと思うんです」。奥さまは特に、収納スペースがしっかりと設けられていること、コンパクトな家事動線などが気に入ったという。しかも住む人に合わせて自由自在に設計しているのがよく伝わってきた。「やっぱりいいね」。魅力を再確認した二人は、ディテールホームにプランをお願いすることにした。依頼は1社のみ。迷いはなかったという。

「和の空間をリビングとつなげたい」と
始まった家づくり。色合いを統一し、
素材やデザインにアイデアを加えることで
和と洋が心地よく融け合った。



左上 / グレージュのトーンでまとめた量のスペースとリビング。TV背面から外部まで同じ素材を延ばすことで、室内と屋外につながりをもたせた。左下 / ダークブラウンのガルバリウム鋼板と木目調のサイディングを組み合わせた外観。右 / 和の空間の外には小さな坪庭。和モダンな室内に合うように、地元で活躍する若い庭師に依頼した。また目隠しを兼ねた木製ルーバーは、そのまま室内の壁につながっている。

ダイニングスペースを廊下から見る。ハーフオープンキッチンの前には、朝食やお子さんのスタディスペースにとカウンターを設置



14

洋と和、外と内が
つながる住まい

ディテールホーム / 坂井建設株式会社

最大のテーマは、和と洋をつなげることだった。「基本的にはテールソファで生活したかったんですが、将来、両親と一緒に暮らすことを考えたら、和室は必須でした」と奥さまは話す。その和室は普段、客間としても使いたいと考えていたため、来客が玄関から直接出入りできること、リビングとも遠からずあることが望まれた。つまり、独立しながらつながる和室。当初は、独立させることを優先して考えていたため、ディテールホームは玄関を挟んで和室とリビングを振り分け、離れのように配置するプランを提案した。「でも、完全に独立させると客間としてしか使えなくなる。それだともったいないなと思って」。そこで新たに提案されたのが、リビングスペースの隣に置き、引き戸を開ければリビングにつながる間取り。さらに和室とリビングの境界にはあえて敷居を設けず、畳の周りを板間で囲った。その結果、和室というよりモダンな畳の空間といった雰囲気になり、引き戸を開けた時もリビングと違和感なくつながることに。「つながる」という要望に対して、どうつながるのかを相談しつつ提案してもらいました。この間取りにしたことで、ご家族同士

も、お客さまともつながれるようになったと思います」とはディテールホームの設計担当者。天井までの高い引き戸を開け、壁の中に収めれば、開放感はこの上ない。

さて、「つながり」は室内と屋外にも表現されている。たとえばTV背面の壁は、窓を越えてそのまますの外の外壁へつながり、また、和室の壁に付けられた木のルーバーは、同じデザインで坪庭の目隠し格子につながっている。

和と洋、外と内。つながりをスムーズにしているのは、色合いを統一していることも大きいだろう。ダイニングやキッチンは、アンティークタイルを貼ったり、カウンターを設けるなどカフェ風にまとめられているが、ナチュラルブラウン系でまとめることで、畳の空間や外とも大きくひとつになっている。

「毎日がとっても快適です。これもすべて、要望を素敵に膨らませてくださったおかげ」と奥さまは話す。子どもたちは玄関から和室、リビングをぐるぐる回って遊んだり、奥さまはそれを見ながらソファやカウンターでくつろいだり、キッチンやランドリーを歩き来して家事をこなしたり。つながり、回れる住まいが、H家の暮らしを楽しく、スムーズにしている。

引き戸を開け放てば、リビングと和室が 大きなひとつながりの空間に

高い引き戸を開けて壁の中に収納すると、畳の空間とモダンなリビングスペースがつながり、大空間に。畳、木、レンガなどさまざまな素材のトーンを合わせることで統一感が生まれている

14

資料請求番号



左上／お子さんの部屋。淡いグリーン色の壁やグレージュのドアでやさらかな雰囲気 左中／ラベンダー色のエコカラットが印象的な主寝室。ベッドスペースは一段高くしている 左下左／キッチンからドア一枚を隔てた水回り空間。洗濯物も干せる 左下右／長いカウンターや棚を造り付けた書斎 右／木目柄のエコカラットを貼った壁の向こうにファミリー用の収納スペース。壁は奥さまが好きなフクロウの柄に

上／「カフェ風にした」という要望に応えたダイニングキッチン。壁に貼ったタイルや黒い照明がアクセントに。L字型のカウンターは用途も幅広い 下左／テラコッタ調のタイルを貼ったトイレ。窓枠や棚は黒で統一 下右／床の間や収納も設けた畳のスペース。壁は木製のバーを張ってルーバー風にし、四角い照明を埋め込んでいる

ディテールホーム ／坂井建設株式会社

〒955-0092 三条市須頃1-24
Tel 0256-46-0610 Fax 0256-46-0611
フリーダイヤル 0120-466-799

詳しい企業情報は「ビルダーズスクエア」をご覧ください。

14
資料請求番号

資料請求をして頂いた方先着30名様にクオ・カード500円分をプレゼント。※詳細は229ページをご覧ください。スマートフォンからでも資料請求できます。

DATA

敷地面積／490.50㎡(148.37坪)
延床面積／140.49㎡(42.49坪)
1階面積／80.18㎡(24.25坪)
2階面積／60.31㎡(18.24坪)
工 法／木造軸組工法
基 礎／ベタ基礎
断 熱 材／高性能グラスウール
屋 根 材／ガルバリウム鋼板
外 装 材／ガルバリウム鋼板、窯業系サイディング

内 装 材／クロス、タイル、エコカラット
床 材／オーク
開 口 部／LIXIL
キ ッ チ ン／LIXIL
バスルーム／LIXIL
そ の 他／造作家具
竣 工 年 月／2017年11月
家 族 構 成／夫婦+子ども2人

LAYOUT

